

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 登録実用新案公報(U)

(11) 実用新案登録番号

実用新案登録第3120634号

(U3120634)

(45) 発行日 平成18年4月20日(2006. 4. 20)

(24) 登録日 平成18年3月29日(2006. 3. 29)

(51) Int. Cl.

F I

A 6 1 F 13/496 (2006. 01)

A 4 1 B 13/02 U

A 6 1 F 7/08 (2006. 01)

A 6 1 F 7/08 3 7 O

A 6 1 F 5/44 (2006. 01)

A 6 1 F 5/44 H

評価書の請求 未請求 請求項の数 3 書面 (全 8 頁)

(21) 出願番号 実願2005-2727 (U2005-2727)
 (22) 出願日 平成17年3月31日(2005. 3. 31)

(73) 実用新案権者 505162722
 濱村 節子
 大阪府大阪狭山市狭山3丁目2436番地の9
 (72) 考案者 濱村 節子
 大阪狭山市狭山3丁目2436番地の9
 (72) 考案者 柿花 明美
 岸和田市春木旭町30番地の5

(54) 【考案の名称】尿が遠くなる紙パンツ1, 災害時非常用肌着2

(57) 【要約】 (修正有)

【課題】

1 尿が遠くなる紙パンツ

尿が近くなる人が年々増え、医療機関を訪れても解決方法もなく毎日の生活に困難を来す人が多い。これを本考案の紙パンツ使用により問題を解決する。

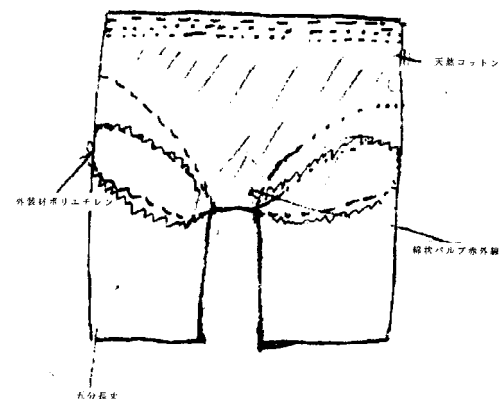
2 様々なものが災害時非常グッズとして多々社会を賑わしているが一番基本となる肌着には未だ着目されていない。これを通気性・肌ざわりのよさ・殺菌・安価・消臭効果のある素材を使って解決する。

【解決手段】

1 天然コットン・綿状パルプを排尿の位置とその前後又大腿部をすっぽり包み更に冬場は赤外線や遠赤外線を入れ保温力を増し、失禁をなくし尿意を正常にする。

2 肌にやさしいふんわり感、通気性、殺菌、吸収力、カブレを防ぐ肌着として天然コットンを素材にする。

【選択図】図1



【実用新案登録請求の範囲】

【請求項 1】

尿が遠くなる紙パンツ

【請求項 2】

災害時非常用肌着

【考案の詳細な説明】

【考案が解決するための手段】

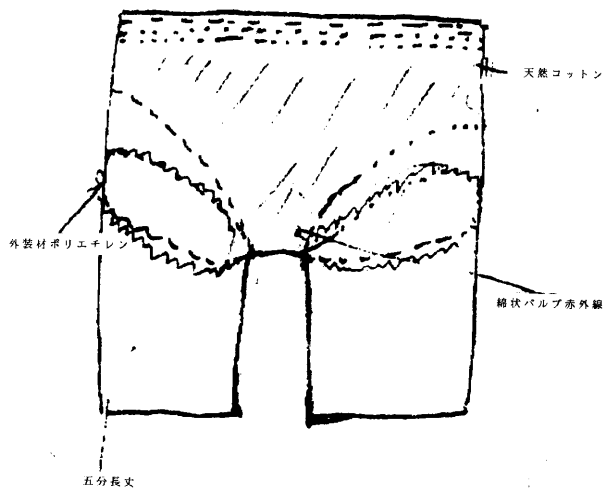
1 排尿口の前後及び大腿部、腰の部分まで綿状パルプですっぽり包み保温効果を出し又排尿の部分前後は綿パルプ、天然コットンでふんわり肌ざわりを良くし、保温を高め、冬場は赤外線・遠赤外線を入れ、より効果を増大し問題を解決する。

【考案が解決するための手段】

2 災害用グッズの 1 つとして軽く使い捨て出来、保温・通気性・吸収力・殺菌・安価・消臭効果・さらさら感をそなえる。

別紙新聞チラシ（コピー）の如く、最近トイレが近くなり老若男女を問わずこのような悩みが多く聞かれ、医療機関を訪れても適当な解決方法もなく半ば諦めに似た気持ちで或る女性は 30 分おきにトイレに行くとか失禁の為外出も儘成らず等、出願人も体験し或る日サンプル用として前に戴いた介護用紙パンツを使用した途端「あ、暖かい」という感触に驚きその日から尿が遠くなりピタリと止まり、失禁する事もなく驚きました。天然コットン綿状パルプの使用で保温力が長時間続き、腰部や排尿口の近くが温まり既存の紙パンツは股間部から前後の部分のみコットンを使用していますがこれを広範囲に使用し更に排尿の近くの部分は遠赤外線や赤外線入りにすれば効力も増しこの問題も解決すると考えます既存の紙パンツは保温・殺菌・安価・吸収力・消臭効果、さらさら感、副作用なし、使い捨ての便利さ等これが世にできればどれだけ多くの人が救われ又上下肌着としても災害用非常グッズとして重宝がられるのではないのでしょうか。

【図 1】



【手続補正書】

【提出日】平成17年7月12日(2005.7.12)

【手続補正1】

【補正対象書類名】実用新案登録請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【実用新案登録請求の範囲】

【請求項1】

尿が遠くなる紙パンツ

天然パルプ・綿コットンを使い尿道口又は尿道付近を厚くし機能的に保温力を高め尿が遠くなる紙パンツ

【請求項2】

請求項1の上から更に重ね履きをし股のつけ根から大腿部をすっぽり包み機能力を増すため形状は膝上まで長めの寸法の紙パンツ

【請求項3】

請求項1記載の同じ素材を使い形状・構造・機能を有する災害時非常用としての紙パンツ

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正の内容】

2 /

発送番号 ~~003143~~発送日 ~~平成17年6月7日~~

【手続補正2】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 全文

【補正方法】 変更

【補正の内容】

~~【書類名】明細書~~
別紙新聞チラシ（コピー）の如く最近老若男女を問わずトイレが近くなる人が年々増え推計患者800万人ともいわれ医療機関を訪れても適当な解決方法もなく半ば諦めに似た気持で或女性は30分おきにトイレに行くとか又玄関の鍵を開け様として失禁し恥ずかしい思いをした等々失禁の為外出も儘ならず出願人も体験し或る日サンプル用として戴いた介護用パンツを使用した途端「あ、暖かい」という感触に驚きその日から尿が遠くなりピタリと止まり失禁する事もなくなりました。昔の女性は腰に綿入れの腰巻きをつけ夏場もネル（起毛）地の腰巻きで腰部を温め絶えず親や周囲から腰を暖めろ裾を冷やすなどの教えを受けこれを生活習慣として守って来ましたが現代の女性はミニスカートの裸に近いレース状の布地のパンツで明治・大正の着物の時代から昭和・平成への洋服の時代に移行するに従って昔の人の生活様式とは異なり今更ながら先人の教えには一理ある事が理解出来ます。今般出願の「尿が遠くなる紙パンツ」は天然コットンや綿状パルプを広範囲に排尿口や尿道付近に厚く使用し冬場は赤外線や遠赤外線入りにすれば保温効果も増しこの問題も解決すると考えます。また素材も地球に優しく保温・殺菌・安価・吸収力・消臭効果・通気性・さらさら・ふんわり感・副作用なし・使い捨ての便利さ等尿が遠くなるパンツ請求項1記載の素材を使いこの機能力をもった災害非常用肌着として非常グッズの1つとして加え活用したい。尿が遠くなるパンツは外装は図1ポリエチレン、股間部前後は綿コットンを広く使う綿状パルプ高分子吸収紙、腰まわりは伸縮材としてポリウレタン天然ゴム、重ね着として図1の上に図3を着用し大腿部、腰部の保温を高めたい。

発送番号 003143

発送日 平成17年6月7日

【書類名】 明細書

【考案の名称】 尿が遠くなるパンツ

【考案が解決するための手段】

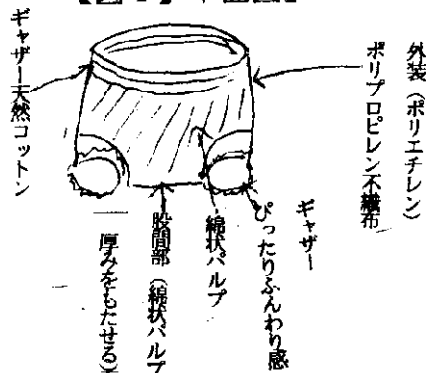
排尿口の前後及び大腿部・腰の部分まで綿状パルプですっぱり

包み保温効果を出し又尿道近くや股間部・尿道口前後は綿パルプ天然コットンでふんわり肌ざわりを良くすると共に保温を高め冬場は赤外線や遠赤外線を入れより効果を増大し問題を解決する。 図1平面図 図2断面図

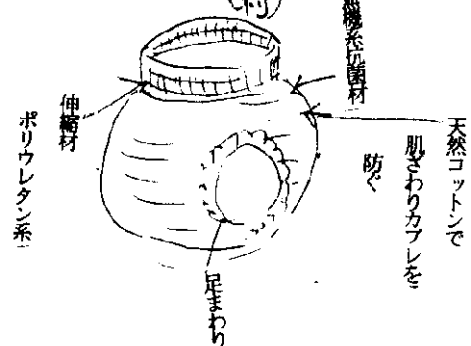
又図1図2の上から大腿部を保温する為図3図4を重ね履きする。又素材も地球に優しく保温・通気性・吸収力・殺菌・安価・消臭効果さらさら感をそなえ使い捨ての便利さサイズも自由に選べこの利点を利用して「尿が遠くなるパンツ」を災害時非常用肌着としても活用したい。

【図面の簡単な説明】 図3図4は図1図2の上に履き大腿部を保温する

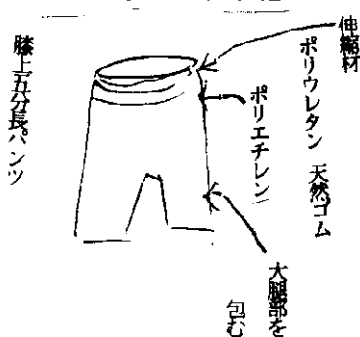
「【図1】平面図」



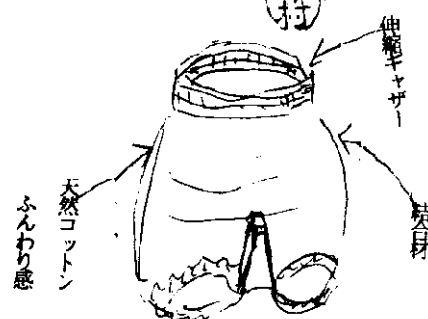
「【図2】断面図」



「【図3】平面図」



「【図4】断面図」



発送番号 003143

発送日 平成17年6月7日

【手続補正3】**【補正対象書類名】** 実用新案登録願**【補正対象項目名】** 実用新案登録出願人 濱村 節子**【補正方法】** 追加**【補正の内容】****【その他】** 本件手続をしたことに相違ありません**【手数料補正】****【補正対象書類名】** 実用新案登録願**【納付金額】** 27000**【手続補正書】****【提出日】** 平成17年10月24日 (2005.10.24)**【手続補正1】****【補正対象書類名】** 実用新案登録請求の範囲**【補正対象項目名】** 全文**【補正方法】** 変更**【補正の内容】****【実用新案登録請求の範囲】****【請求項1】**

尿が遠くなる紙パンツであって天然パルプ・綿コットンを使い尿道口又は尿道付近を厚くし機能的に保温力を高める紙パンツ

【請求項2】

重ね履きをし股のつけ根から大腿部をすっぽり包み機能力を増すため形状は膝上まで長めの寸法の請求項1記載の紙パンツ

【請求項3】

災害時非常用としての請求項1記載の紙パンツ

【手続補正2】**【補正対象書類名】** 明細書**【補正対象項目名】** 図面の簡単な説明**【補正方法】** 変更**【補正の内容】****【図面の簡単な説明】****【図1】** 尿が遠くなる紙パンツの平面図

【図 2】尿が遠くなる紙パンツの立体図

【図 3】重ね履きする膝上までの長めの紙パンツ平面図

【図 4】重ね履きする膝上までの長めの紙パンツ立体図

【手続補正書】

【提出日】平成18年1月6日(2006.1.6)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】手続補正書

【補正対象項目名】手続補正 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【考案の詳細な説明】

【考案が解決するための手段】

排尿口の前後及び大腿部・腰の部分まで綿状パルプですっぽり包み、保温効果を出し又、尿道近くや股間部・尿道口前後は綿パルプ・天然コットンでふんわり肌ざわりを良くすると共に保温を高め冬場は赤外線や遠赤外線を入れ、より効果を増大し問題を解決する。

図 1 平面図

図 2 立面図

又図 1・図 2 の上から大腿部を保温する為、図 3・図 4 を重ね履きする。又素材も地球に優しく保温・通気性・吸収力・殺菌・安価・消臭効果・さらさら感をそなえ、使い捨ての便利さ、サイズも自由に選べこの利点を利用して「尿が遠くなるパンツ」を災害時非常用肌着としても活用したい。

【図面の簡単な説明】

【図 1】平面図

【図 2】立面図

【図 3】図 1 図 2 の上に履き大腿部を保温する。

【図 4】図 1 図 2 の上に履き大腿部を保温する。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】手続補正書

【補正対象項目名】手続補正 3

【補正方法】追加

【補正の内容】

【手続補正 3】

【補正対象書類名】図面

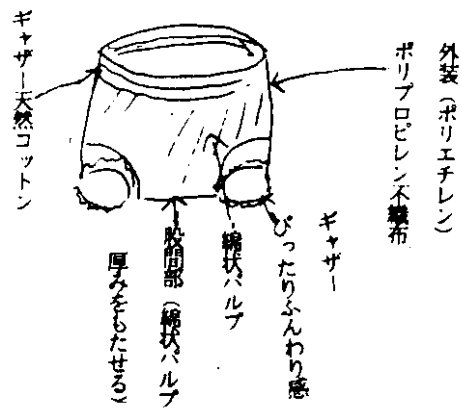
【補正対象項目名】全図

【補正方法】変更

【補正の内容】

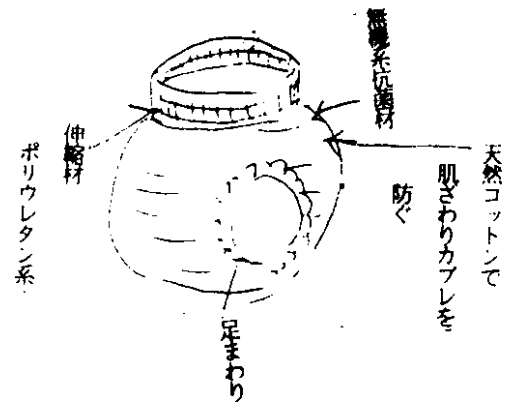
【図 1】

平面図



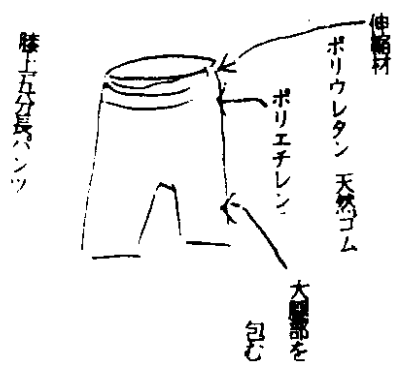
【図 2】

立面図



【図 3】

平面図



【図 4】

立面図

